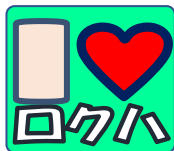




ロクハの自然をどうぞ 7月号



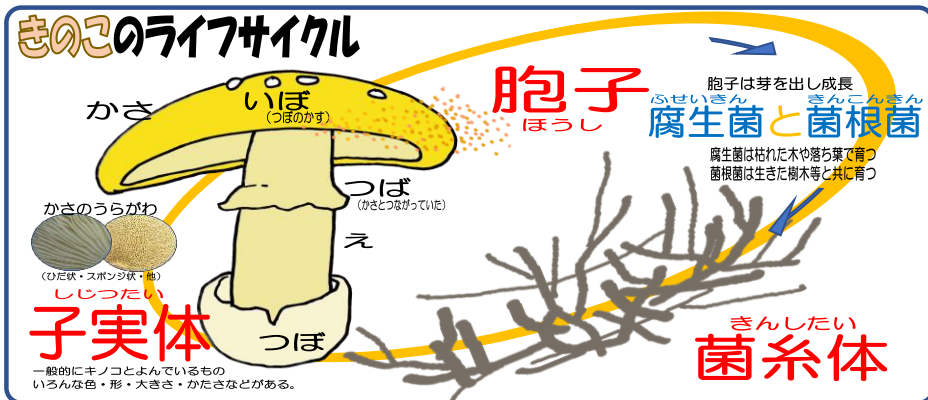
公園利用の呼びかけ看板のヒストグラム。公園利用の人だけでなく、すべての動植物を守るための大切なことです。



おかしくないですか！ネコのエサやり、木の実や植物の採取、虫とりなど



キノコがもこもこ 雨の季節をよろこんでいます。



キノコの本体は菌糸で、どのキノコもようなもの。詳しい方でも見分けられないようです。その菌糸は、通常は土中とか菌糸がはびこる場所の中で、見ることはありません。私たちが目にするキノコは木にとえるなら花にあたるそうです。花は実となり種になりますが、キノコは胞子をつくり繁殖します。公園内で色々なタイプのキノコが、こっそりと、堂々と生活しています。植物が朽ちて新たに伸びていくために腐敗をしていきますが、その役割を担っているのがきのこだそうです。何日もかかって成長するものと、早朝出たら日を浴びてしぼむものなどいろいろです。うっかりキノコを食べて体調を崩すことは、公園のような場所で毎年あるそうです。おいしそうに見えても絶対に食べてはいけません。



樹液酒場が繁盛

クヌギやコナラ・アラカシなどの樹液は虫の好物。人気のカブトムシやクワガタ以外にも、多くの甲虫・チョウ・ガ・ハチ・アブなどにぎわいます



ヒカゲチョウ



ノコギリクワガタ



マダラアシノウムシ



コムラサキ



クワカミキリムシ



クシヒゲハネカクシ



ホシアシナガヤセバエ



ルリタテハ



カブトムシ



ウシアブ



フタモンウバコメツキ



アカタテハ

カメムシの仲間 夏の声・セミ

梅雨が明けてセミが出そろうとギンギンの夏を演出します。けっこう激しい音で騒音レベルまででています



クマゼミ



アブラゼミ



ツクツクボウシ



ニニイゼミ



ヒグラシ



誰もが知っている夏の虫の代表、公園で見られるのはこの5種。有名なミンミンゼミはほぼ見られません。観察できる木、時間帯が種類によって違います。5種類鳴きねでできるかな
ワシワシ ジリジリジリジリ カナカナカナ
オーシツクツク チー-----
ミンミンミン ミンミー
セミの羽化は必見

夏のトンボ

田植え前に出て来る早苗トンボ。秋を彩る赤とんぼ。夏はいろんなタイプが勢ぞろい。とまってくるとよく見えるのですが・・・。



ギンヤンマ



タイワソウチワヤンマ

ウチワヤンマ



ハグロトンボ



トンボのメガネは水色めがね

シオカラトンボ



ハラビロトンボ



アオイトトンボ



ショウジョウトンボ



ウスバキトンボ



チョウトンボ

アラカルト 公園を歩いているとこの時期よく見かけるもの



午後には眠ってしまうスイレンの花



ウシガエルの名前はここの声から



森のGは模様が気になる



この時期は複数みられることが多いカワセミ・ひな鳥



ムカデはすぐに見つかる



アカパンサス



ナナフシモドキ成虫



風鈴とキリギリス



蛾です・モンクロシャチホコガ

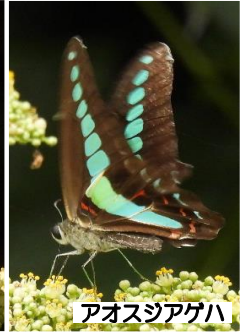
交尾中で2匹います

花が咲く

高い木になるカラスザンショウ・低い木のイヌザンショウどちらも小さな花がいっぱい咲きます。花期も長いです。そこに虫たちが集まります。



ナミアゲハ



アオスジアゲハ



モンキアゲハ



キムネクマバチ



キゴシハナアブ



ヤマトシジミ



キタキチヨウ



イヌザンショウ



ヤブガラシ咲き始める（晩秋まで）ココにも多くの虫がやってくる



セリ



ハクリカズラ



セイヨウミヤコガサ



アオバナ



ノカンソウ



コマツヨイグサ

ナイトツアー

7/20(土)PM7:00



ロクハの自然.COM

昆虫ウォッチング

7/28(日)AM10:00

facebook「ロクハ見守り」
www.facebook.com/rokuhafamily

ロクハ公園HP
http://www.park-698.net//

